

来馬川の治水機能の確保及び環境整備

■ 現状と課題

来馬川は、幌別市街地の中心を貫流する二級河川であります。

本河川では、平成25年10月25日の大雨により増水し避難判断水位を超過したため、避難準備情報（自主避難）を発令するとともに、市内2箇所（千歳町(四)と千歳町(二)）に避難所を開設し128名が避難しました。

また、市街地を流れる本河川は、地域住民が散歩やウォーキングなどを楽しむ憩いの場として親しまれており、本市の都市計画マスタープランでは、「水とみどりの軸」と位置づけており、地域住民からも親水性や景観に配慮した環境整備の要望があります。

このようなことから、地域住民が安全安心に暮らせるよう災害発生の防止を図る治水対策が急務であり、また地域住民が憩える環境整備が必要となっております。

■ 要望内容

- 治水機能の確保（流下断面の確保、中洲の樹木伐採）
- 親水性や景観に配慮した環境整備（散策路・親水性護岸の整備など）



H25.10.25増水時



平常時

■ 事業効果

- 流域の治水安全度の高い安全で快適な市街地形成
- 市街地の貴重な自然空間を確保したコミュニケーションの場の創出
- 魅力ある都市景観とにぎわいのある街並みの形成